

小学校2年生防災訓練「サッカー防災」JAPAN サッカーカレッジ

日本防災士会・新潟県支部 成川 一正

【日時】 令和3年7月2日(金)13:15 ~14:20

【主催】 JAPAN サッカーカレッジの学生 21名

【対象】 聖籠町の小学校2年生 58名

【講師】 新潟県支部 防災士 2名(防災アドバイザーとして参加)

【内容】

JAPAN サッカーカレッジの学生さんが自主的に聖籠町の子供達のために「何か役に立つことはないか」と企画したのが「サッカー防災」。

いままでの「指導と命令と統率」の受動的な防災訓練とまったく異次元の防災訓練。

「防災訓練をたのしくまなぶ場に！」みんな笑顔で元気にはしゃぎながら防災を身につける。災害の種類に応じた適応訓練「地震」⇒ダンゴムシのポーズ「津波」⇒高いところに急いで逃げる「火災」⇒かがみながら口を押さえて逃げる この3ポーズの反復練習。リレー方式の非常持出品カードゲームでは、非常時の持出品は、ナニがありナニが重要なのかを遊びながら学ぶゲーム。防災士が扮した「防災〇×マン」も大活躍しました。サッカーカレッジの学生さんの行動力と実行力を「まちの防災力」として連携して「地区防災計画」や「地域防災計画」で位置づけ継続的な仕組ができるのでは？と感じました。(ちょっと発展的すぎるかな)

【活動の様子】

